

第33回
萩原朔太郎賞
受賞者

大崎清夏展



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

2026.9.19(土) -
2027.1.24(日)

小さな小さな 人間の手は――

どこでどうしているだろう？ 「私の手」より

「言葉」を軸に、重層的な創作の幅を持つ大崎清夏さん。その活動は詩という枠組を越え、小説や随筆、絵本のみならず、朗読による音楽とのコラボレーションや脚本、作詞、舞台芸術にまで及びます。今回の受賞作『暗闇に手をひらく』の表題作は、2022年に開催された同タイトルのコンサートのために生まれた作品でもあります。

災害や戦争の絶えない世界に、あくまでもひとりの生活者として身を置き、様々な土地を実際に歩くことで出会う気づきを丁寧に捉えて言葉につなぐ態度が、その表現の世界を貫いています。

本展覧会では受賞作を中心に据え、著作や音声、映像資料などから、詩をひとつの媒介として多方面に繰り広げられてきた大崎さんの創作の世界を紹介します。贈呈式の中で語られた「暗闇も、孤独も、痛みも、詩人は、全力で抱きしめようとします」という思いを、豊かな作品群から体感し、「言葉」の抱擁を感じていただければと思います。

この弱気な両手であなたに触れる 第33回萩原朔太郎賞受賞者 大崎清夏展

2026年9月19日(土)～2027年1月24日(日)

開館時間：9時～17時(入館は30分前まで)

会場：前橋文学館2階企画展示室

休館日：水曜日、9月24日(木)※9月23日(水・祝)は開館

12月29日(火)～1月3日(日)

観覧料：一般700円 ※高校生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名無料

観覧無料の日：9月19日(土) 展覧会初日、10月10日(土)・11日(日) 前橋まつり

2027年1月9日(土) 初市まつり

主催：前橋市

協力：東和銀行、新潮社



企画展示案内



第33回
萩原朔太郎賞受賞！

受賞作
『暗闇に手をひらく』
2025年1月 リトルモア

展示資料



第一詩集『地面』
2010年12月 アナグマ社



絵本『ちいさなかがくのとも はっぱのいえさがし』
2016年11月 福音館書店



受賞作『暗闇に手をひらく』中の詩篇「詩人」
にも登場する愛用の登山靴



受賞作タイトルのもとになったコンサート
『暗闇に手をひらく』のパンフレット

大崎清夏(おおさき さやか)

1982年神奈川県生まれ。2010年、第一詩集『地面』を発表。翌年にユリイカの新人となる。第二詩集『指差すことができない』で第19回中原中也賞受賞。他詩集に『踊る自由』(左右社)、初期詩集三作をまとめた『大崎清夏詩集』(青土社)など。その他の著書に『目をあけてごらん、離陸するから』(リトルモア)、『湖まで』(palmbooks)、『いいことばかりは続かないとしても』(河出書房新社)など。協働制作の仕事に、奥能登国際芸術祭関連作品「さいはての朗読劇」の脚本・作詞、舞台「未来少年コナン」の劇中歌歌詞、オペラ「ローエングリン」の日本語訳修辞など多数。



撮影：黒川ひろみ

企画展記念イベント

申込：

予約 TEL. 027-235-8011

申込開始日：

2026年9月19日(土) 9時～

会場：前橋文学館3Fホール

※各イベントの参加には、当日有効の観覧券が必要で
※小学生以下の参加は保護者同伴(16歳以上)をお願い致します
(保護者の観覧料がかかる場合があります)

1 体験ワークショップ

「持ち歩ける！

華やかな詩のしおりを作ろう!!」

大崎清夏さんの作品を使ってしおりにもなるカードを作ります。お子さまから大人までどうぞ!!

11月14日(土)

1回目 10時～11時30分

2回目 13時～14時30分

3回目 15時～16時30分

講師：前橋文学館スタッフ

参加費：300円 ※要観覧券

各回先着25名



制作例

2 音楽会

「詩を声の方へひらく」

大崎さんが作詞を手がけた歌の演奏や、詩の朗読を中心とした音楽会です。

12月12日(土)

14時～15時30分(開場13時30分)※予定

出演：大崎清夏・阿部海太郎・葛城梢・浮

制作・音響：イトウ音楽社

参加費：無料 ※要観覧券

先着80名



担当学芸員によるギャラリーガイド

11月7日(土) 14時～(予約不要)

同時開催

「音楽する写真―萩原朔美の前橋10年」展

5月30日(土)～2027年1月24日(日)

会場：3階オープンギャラリー



※広瀬川サンワパーキングをご利用の場合、駐車券に割引処理を致します

アクセス

電 車：JR前橋駅から徒歩約15分

上毛電鉄中央前橋駅から徒歩約5分

バ ス：JR前橋駅北口バスのりば

●3番のりば「中央前橋駅」行き(シャトルバス)

「中央前橋駅」下車 徒歩約5分

●6番のりば「荻窪公園・嶺公園」行き

「城東町二丁目バス停」下車徒歩約5分

自動車：関越自動車道 前橋ICから車で約15分



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目12-10

TEL. 027-235-8011 FAX. 027-2358512

DESIGN: KAZUNARI HATTORI